

# 生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

## 通信

No.375  
2022.12.1

### 東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク  
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階  
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274  
Eメール tokyo@seikatsusha.net  
URL https://www.seikatsusha.net  
発行責任者 山内玲子  
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417  
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

### 生活者ネットワーク3つのルール

1

#### 議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

#### 議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

#### 選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

### 都議会ネット

■2022年度第4回定例会:12月1日～15日。代表質問:12月7日(水)、一般質問:12月8日(木)。  
■2023年度会派予算要望提出:12月22日(木)。

### 地域ネット

#### 西東京ネット

12月18日(日)告示、25日(日)投票の西東京市議会議員選挙に、現職のかとう涼子、後藤ゆう子を擁立予定 042-453-4121

#### 中野ネット

第6回オープン・オフィス・デイ「子どもの権利」について話そう  
12月11日(日) 10:30～12:00 中野・生活者ネットワーク事務所(または、スマイル中野会議室A・B)(JR中野駅) 4月施行の「中野区子どもの権利に関する条例」をどのように生きた条例にしていけるのか考えます 参加費:300円 03-5942-6793

#### 江戸川ネット

ひとみとみつえと井戸端会議(毎月第3木曜日)  
12月15日(木) 20:00～ Zoom 江戸川区議の伊藤ひとみ・本西みつえとZoomでのお話し会 03-5607-5975

#### 清瀬ネット

憲法学習会「檻の中のライオン」  
12月17日(土) 10:00～12:00 生涯学習センター6階講座室(アミュー内)(清瀬駅) 講師:楳大樹(はんだう・たいき)(弁護士) 主催:きよせ地域協議会 042-494-8720

#### 練馬ネット

9条スタンディング(毎月9日)  
2023年1月9日(月・休) 12:00～13:00 練馬駅中央南口(西武池袋線・都営大江戸線) 主催:生活者ネット9条の会 03-3993-4899

#### 杉並ネット

荒このみさんに聞く 戦争の話  
1月27日(金) 14:00～16:00 けやきの見える家(西荻窪駅) 講師:荒このみ(東京外国語大学名誉教授、米文学者) 参考図書:ティム・オブライエン著 村上春樹訳『本当の戦争の話』 参加費:500円(コーヒー、お菓子付き) 要申し込み 03-5377-5080

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議40人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。

東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。



## 私らしく生きるための政治



12月の品川区議補欠選、西東京市議選の候補予定者と2023年4月統一地方選第一次公認候補予定者

来年4月の統一地方選が視野に入った10月29日、東京・生活者ネットワークは、日ごろから連携する運動グループや市民グループの代表者など多数の来賓を迎えて「2023統一地方選政策発表集会」を新宿区内で開催しました。

第1部では、法政大学教授で国会パブリックビューイング代表上西充子さんに基調講演いただき、2023統一地方選基本政策の発表を行いました。

第2部では、生活者ネットワークの第一次公認候補予定者25名を発表。それぞれ、政策スローガン「私らしく生きるための政治」を地域から実現にむける決意を述べ、市民政治推進を約束となりました。

# 2023統一地方選挙にむけて 東京・生活者ネットワーク 基本政策／第一次公認候補予定者を発表！

基調講演 一人ひとりが行動して政治をつくる  
市民に届く言葉とは？

「朝ご飯は食べましたか？」「パンは食べたが、ご飯は食べていない」追求してもその意味がないのかのように思わせる「ご飯論法」が、国会答弁であたりまえになつていく。言葉の力を取り戻し市民に政治を引き寄せなければならぬ。

世論の動向で押しとどめられることもあるはずだが、マスコミも国会質疑の意味を報じない。市民の理解力を信頼して伝えていくべきだ。

「嫌なら辞めればいい」呪いの言葉は相手をおびえさせ、萎縮させ思考と行動を縛る。隠された都合な真実を見極め、「あなたは職場でヒール靴を強制することに賛成なんですか？」と相手の土俵に乗らず切り返してみる。

私たちには社会を変える力がある。相手の力を引き出し、主体的な言動を促す。相手のおこないを丁寧に認めフィードバックする。期待とは違うエンパワメントする言葉を増やそう。

プラカードを使うことで政治参加のハードルを下げる、立ち止まれる空間を作り、政治家のふだんの活動が見える化し、市民が平易な言葉で語ろう、等々、市民政治促進のために必須となる多くの示唆をいただきました。

政策発表を受けて、上西さんからは、実現できたことをもっとアピールするべきなどのアドバイ

スがありました。

市民自治、子どもの最善の利益、ジェンダー主流化などの視点で身近な自治体政治を「当事者・市民のための政治」に変えるのは、ローカルバーティ「生活者ネットワーク」です。世界の潮流となつているミニシバリズムは生活者ネットワークの政治姿勢そのものです。

持続可能な地球環境を次世代に手渡し、私らしく生きられる地域を実現するため、候補予定者全員の当選をめざします。



東京生活者ネットワーク代表委員／清瀬市議会議員 小西みか



「一人ひとりが行動して政治をつくる 市民に届く言葉とは？」をテーマに講演する、法政大学教授／国会パブリックビューイング代表の上西充子さん。10月29日



■2023統一地方選挙  
第一次公認候補予定者  
千葉さきえ(江東)、田中さやか・吉田ゆみこ(品川)、奥田雅子(杉並)、高岡じゅん子・金井えり子・関口江利子(世田谷)、細野かよこ(中野)、やない克子・やさきまりも(練馬)、増茂しのぶ(目黒)、岩崎みなこ・岸田めぐみ(多摩)、木下やすこ(調布)、金子アキコ(八王子)、奥村さち子(府中)、林まい子・嘉手納真樹(昭島)、こはまおかる(国立)、小坂まさ代・松岡まり(国分寺)、さとう悦子(小平)、白石えつ子(東村山)、関綾子(東大和)、三原智子(福生)――以上25名現職17名、前職1名、新人7名。さらに、第二次公認候補予定者決定にむけて選考中です。



## Information

### 「食の安全を守る人」上映と講演会

12月11日(日) 10:30～13:00 / 14:00～16:30 大田文化の森大ホール(JR大森駅西口16分、大森駅・池上駅よりバス「大田文化の森」下車) 映画上映、講演：山田正彦(元農林水産大臣) 前売り800円、当日券1000円 上映実行委員会大田 090-6494-0574 tanemamoruota@gmail.com

### オンライン講座「遺伝子組み換えでない」表示が消える～消費者の知る権利・選ぶ権利を守るには～

12月16日(金) 14:00～16:00 講師：原英二(日消連・食の安全部会)、天笠啓祐(ジャーナリスト) 500円(事前振込) 申込み締切12/14 申込みフォーム <https://forms.gle/qeVzsntVKyktsE27> 日本消費者連盟 03-5155-4765

### 原発いらない金曜行動

12月16日(金) 18:30～19:45 (第3金曜日) 首相官邸前(国会議事堂前駅、永田町) 発言予定：鎌田慧、落合恵子 市民の3分スピーチリレー 「原発いらない金曜行動」実行委員会 <https://nonukes0311.blog.fc2.com/>

生活者ネットワークは、いち早く「香害」に注目し、対策の必要性について積極的に取り組んできました。

**香害啓発ポスターを国がようやく作成**

柔軟剤などに含まれる香料によって体調不良などを引き起こす例が相次いでおり、先日、隣の家のベランダから漂ってくる柔軟剤の強い香りがきつくて、窓を開けられず引越したいという相談がありました。これまで生活者ネットワークは連携して自治体の調査に取り組み、議会質問や市民相談を通して、自治体独自のポスター作成や学校現場で柔軟剤自粛を要請するなど、地域の中では「香害」への認識が少しずつ広がってきています。

2020年7月には、調査結果をまとめ、柔軟仕上げ剤、消臭剤等を「家庭用品品質表示法」の指定品目にする事と、香料の成分表示を義務付けることを求める要望書を国及び関係省庁に提出しました。

国の動きは鈍く、ようやく2021年に消費者庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省の5省庁連名で香害啓発ポスターの作成に至りました。ポスターは、「その香り困っている人がいるかも」と、使用者に配慮を促すものです。内容は安全性の問題にまで踏み込んでいせんが、少なくとも、香りによって被害や迷惑を受ける人の存在を知らせており、さまざまな症状の訴えを国も見過すことができなくなった表れと思われまます。このポスターは公共施設や学校、保育施設や病院などへの掲示が行われていますが、まだまだ一部の施設に留まっており、ほとんど知られていません。都の施設でも掲示は少なく、国も都も積

生活者ネットワークは、被害者が声をあげるフワラーデモに連動し、毎月フワラー遊説を行い、街頭で女性への暴力をなくそうと呼びかけています。性暴力を受けるほうが悪いという社会の風潮が、被害者を追い詰め、助けを求めることもできず、心に鍵をかけて生きていかざるを得ない人がいます。法的にも、社会のしくみや受け止めも含め変えていくことをめざし、今後も活動していきます。



写真は、11月11日、西東京市の田無駅北口前で行ったフワラー遊説。前列左は、西東京市議会議員かつう涼子、右は同じ西東京市議会議員後藤ゆう子。

**女性への暴力をなくす! セクハラ・DV・性暴力のない社会を実現する**  
**毎月11日にフワラー遊説**

## 東京・生活者ネットワーク都議会議員

**岩永やす代** [国分寺市・国立市]

# 都営交通にも「香害」対策を！

極的に知らせようという意思のないことが如実に表れています。そこで、私の所属する公営企業委員会、都営交通における香害について質問したところ、都営地下鉄に「車内で柔軟剤の匂いがきつくて体調不良となった」「車内で化粧をしている人がいてその匂いがきつくて不快な思いをした」などの声が寄せられていることがわかりました。香害への理解を進めるためには多くの人に知ってもらうことが重要です。そこで、都営地下鉄などの駅構内や車内のポスター掲示や液晶モニターなどを活用して、香害の周知・啓発を行うことを要望しました。

## 化学物質の規制と表示の義務付けを！

香害問題の抜本的な解決のためには、香りにとどまらず、化学物質を規制していく必要があります。化学物質は、次々に新しいものが作り出され身の回りにあふれています。まずは、消費者が選択するための成分表示を国に求め、さらに使用規制への取り組みを求めていくことが重要です。都は、国の動きを待ただけでなく、都としての啓発や国への要請を積極的に行うべきであり、東京・生活者ネットワークは、今後も働きかけていきます。



公営企業委員会交通局への事務事業質疑で「香害」ポスター掲示を要望。11月1日。

# 武蔵野市気候市民会議 68人でスタート！

武蔵野市気候市民会議  
西園寺みきこ

この7月、武蔵野市気候市民会議が市民の「気づき」「行動変容」をキーワードにスタートしました。環境について考えてきた人もあまり気にかけてこなかった人も一緒に考える場。ミニ武蔵野市、をめざし、「公募市民」と無作為抽出1500人から手を挙げた市民(合計40名を想定したところ、公募が27人。無作為が41人。計68人と予想を超える応募！)があり、全員採用となりました。

なまちづくりを実現させたいですよ！



エコリゾート外観。会議のようすは撮影禁止、エコリゾート手前の芝生は、元ごみピットだった場所だ。

●会議のようすは、武蔵野市HPで動画として一部公開されています。



▲エコリゾート内部。お茶わんリユース、関連書籍など。  
●初めは、学校で不要になったものを再利用

**編集後記**／東京・生活者ネットワークは、11月13日投票で行われた新宿区長選挙で、無所属・新人のよだかれんさんを応援しました。よだかれんさんは、行政書士、元新宿区議で、トランスジェンダーの一人でもあります。結果は、残念ながら現職区長の勝利となりました。よだかれんさんとともに訴えた「多様性、ジェンダー平等の視点で政治を変える！」ための活動を、生活者ネットは続けていきます。(上坂)